



防犯情報

SNS型投資、うそ電話詐欺被害が発生 ～被害額1,000万円超～

SNS型投資

Aさんは、SNSで知り合った相手から、**金(きん)取引**を勧められ、専用アプリでアカウント登録した。その後、元金を増やす名目や保証金の名目で金銭を要求され、令和6年5月から9月までの間、合計約**1,800万円**を振り込みました。



うそ電話詐欺

- 9月、Cさんの携帯電話に電話番号が「通知不可能」と表示された電話から着信があり、電話にでたところ、警察官を名乗る者から「あなたのクレジットカードが犯罪に使われており、あなたの口座に被害金が入金されている」等と言われたのち、**LINE**に誘導され、**偽物の逮捕状の画像**を見せられました。さらに、検事を名乗る者から口座のお金と被害金の番号の確認を行う名目で、指定された口座に合計**1,051万円**を振り込みました。
- 10月、Bさんの携帯電話に「+1」から始まる**国際電話番号**から着信があり、電話に出たところ、警察官を名乗る者から「犯罪の容疑がかかっている」旨の連絡を受けました。その後、担当刑事を名乗る者から**LINE**に誘導され、**ビデオ通話で偽物の警察手帳や逮捕状**を見せられたり、検事を名乗る者から「疑いを晴らすためには、お金を振り込まなければならない。」等と言われたりして、指定された口座に合計約**1,220万円**を振り込みました。



～被害に遭わないために

- 電話やSNSでお金の話が出たら詐欺を疑い、家族や警察に相談してください！
- 警察官がLINEのビデオ通話で警察手帳や逮捕状を見せることはありません。

